

神経膠腫（グリオーマ）の WT1 免疫療法

大阪大学脳神経外科では、癌ワクチン療法学との共同臨床研究として、神経膠腫に対する WT1 免疫療法の臨床試験を行いました。すでに、再発膠芽腫に対しては 60 名近くの患者さんがこの臨床試験を受けられ、その有効性が確認されています (Izumoto S, Hashimoto N, Kagawa N, Yoshimine T et al., J Neurosurg. 2008 108(5):963)。

これまでに、ひとつの臨床第 II 相試験と二つの臨床第 I 相試験を行い、神経膠腫の患者さんに対する安全性と有効性を確認しました。2011 年 12 月の時点でいずれも予定登録患者数に達し、すべての臨床試験へのエントリーを一旦中止しています。現在、新たな臨床試験を計画しておりますので、WT1 免疫療法をご希望の方は、今しばらくお待ちください。

将来的に WT1 免疫療法を受けることをお考えの方は、最低限の基準として以下の 2 つを調べておく必要があります。

1. 血液検査で HLA タイピングが適合する。
2. WT1 の発現を手術摘出標本で調べ、陽性である。

これら 2 つの基準については前もって調べておくことが可能です。当科の橋本、香川、木下、吉峰の外来を受診していただくか、現在の主治医の先生からご連絡をいただくようお願いいたします。